

「かぐや姫の里の集い」の実施

1 概要

里山再生整備事業後の竹林を地域の方々に適切に管理いただくためには、地域の方々による継続した竹林の利活用が重要です。

このため、県では7月に竹林所有者や竹資源利用団体などからなる「とやまの竹資源ネットワーク」を結成し、この活動として竹林の管理技術、竹材の利用方法、竹資源の効率的な管理などを体験してもらいました。

特に、今回、製紙メーカーが年1～2回、竹材をパルプ原料として、無償で各地から回収する「かぐやの竹舟号」の運行も決定し、初の回収を行いました。

2 日時・場所

- (1) 日時 平成21年10月24日(土) 10:00～14:30
- (2) 場所 氷見市上田地内

- 3 参加者数 250名 里山再生整備事業実施地区等住民(207名)
県・市・森林組合等(43名)

4 実施内容等

- (1) 竹林整備体験 ①竹の伐採、②竹材の回収体験
- (2) 式典 ①作業用具贈呈、②とやまの竹利用アイデアコンテスト表彰、
③誓いのことば、④かぐやの竹舟号 出発式、
⑤記念撮影等
- (3) 昼食 ①竹材の回収システムや穂先タケノコの利用の仕方
- (4) 竹林整備体験 ①竹クラフト作成体験、②竹材のチップ化体験

5 活動状況



竹材回収体験



竹クラフト体験



副知事から作業用具贈呈



かぐやの竹舟号（初運行のテープカット）